

地域安全学会

2016年度第5回理事会 議事録

日 時：2017年1月21日（土）14：00～17：00

場 所：同志社大学東京オフィス（小セミナー室）
東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階

出席者：糸井川，目黒，生田，池田，稲垣，大原，柄谷，小山，指田，立木，田中，西川，秦，藤本，松岡，村尾，重川

事務局：竹本

配布資料：28-5-1 2016年度第5回理事会議事次第（糸井川）
28-5-2 2016年度第4回理事会議事録案（糸井川）
28-5-3 会員数 会費納入状況等（上木）
28-5-4 2016年度会費未納者リスト（上木）
28_5-5-1 2017年度役員改選について報告_20170121
28_5-5-2 2017理事候補推薦理由
28-5-5-1 WBF 企画書 20170120
28-5-5-2 提出版：地域安全学会
28-5-7 2016年度技術賞選考に関する中間報告（表彰委員会）
28-5-8 NL98号（2017年2月）「内容と担当者」（案）
28-5-9 研究運営委員会報告 20170117 ver2
28_5-10 2017年度地域安全学会大会_総会・研究発表会（春季）
28-5-11 地域安全学会30周年記念シンポジウム Ver3
28-5-12 文部科学省リスクミ事業に対応した学会規程(案)について

議題：

1. 前回議事録の確認（糸井川）

資料 28-4-2 第4回理事会議事録案 については、特に修正なしで承認された。

2. 会勢・会員管理関係（竹本）

(1) 2016年度会員数・会費納入状況

2017/1/20(金)時点での2016年度の会員数・会費納入状況は以下の通りである。

会員種別	2016年 会員数	内、新規 会員数	納入済	未 納	未納率	2015年 会費未納
賛助会員	2	(0)	2	0	0.0%	0
正 会 員	533	(28)	457	76	14.3%	14
学生会員	86	(33)	59	27	31.4%	13
名誉会員	14	—	—	—	—	—
総 数	635	(61)	518	103	16.6% ※	27
割 合	—		83.4%	16.6%		4.3%

※総会員数から名誉会員数を除外したものを母数として全体の未納率を計算しています。

3. 会費未納者の状況報告（竹本）

未納者（正会員、学生会員）について報告がなされ、理事から通知を行えるものに対しては再度督促することとなった。（未納者へ通知する担当者を決定し、実施することとなった。）

4. 選挙管理委員会関係（田中）

役員選挙について、以下の通り報告がなされた。

- 役員選挙について、ニューズレターNo.97（2016年10月14日発行）に役員選挙に関する立候補の受け付けを行ったが、期限までに立候補者の届け出はなかった。
- 本日21日に、糸井川理事長より再任依頼をメールにて実施した。
- 今後は、候補予定の全員に承認をいただき、「2017年度地域安全学会役員選挙候補者名簿」を作成し、ニューズレターNo.98（2月）またはNo.99（4月）に「名簿」を掲載し、公示する。

5. 2017年度およびそれ以降の東日本大震災連続ワークショップについて（村尾）

第6回目となる2017年の東日本大震災連続ワークショップを、仙台国際センターで開かれる「世界防災フォーラム（World Bosai Forum）」の中で、第4回アジア都市防災会議（The4th Asian Conference on Disaster Risk Reduction）と共に開催してはどうかという提案がなされ、承認された。

また、東北大学 災害科学国際研究所の共同利用・共同研究拠点化に向けた要望提出のお願いについて協議した結果、地域安全学会から東北大学に対して要望書を提出することとなった。要望書は、糸井川理事長が作成することとなった。

6. 学術委員会関係（牧）

学術委員会の次期体制について、以下の通り報告がなされた。

- 委員長：松岡理事
- 副委員長：秦理事

7. 表彰委員会関係（池田・柄谷・稲垣）

技術賞に関する経過について、以下の通り報告がなされた。

- 2016年12月16日を締め切りとして募集した結果、神奈川大学の荏本孝久先生（官学民連携による神奈川県地域防災・減災ネットワークの構築）、清水建設の村田明子さん（分譲マンションの生活継続力評価手法）の2名から応募があった。これに加え、学術委員会からの推薦が1件あり、今年度は、計3名の応募者となると想定。

今後は、1/27の締め切り後、技術賞審査会委員が審査し、3月25日に技術賞審査会を開催し、授賞者を決定する予定。その後、授賞者に連絡し、春の大会での授与式への参加を依頼する。（困難な場合は秋季大会）

8. 広報委員会関係（藤本・庄司）

ニューズレター（No. 98, 2017年2月中旬）の内容と担当者について案が示され、協議した結果、基本的に承認された。なお、以下の事項を追加・修正することとなった。

- 論文賞と年間優秀論文賞の審査報告を加える。
- 「夏の学校」に関しては、リスコミ事業の一環であることを付記する。
- 秋の査読論文募集の記事を「お知らせ」の欄に追加する。

9. 研究運営委員会（大原）

2017年度研究テーマ応募状況について、以下の通り報告がなされた。

- 2016年10月号のNLで研究テーマ募集し、2017年1月6日・13日に理事会メンバーリストでリマインドを行った。
- 現時点で、1件（減災型土地利用マネジメント研究 主査：馬場美智子）の応募があった。

上記応募について、委員会の発足の可否を審査した結果、可ということで承認された。

10. 国際交流委員会（西川・立木）

2019年に台湾でICUDRを実施することの提案がなされ、承認された。

11. 2017年度総会・春季研究発表会（越村）

2017年度地域安全学会総会・第40回地域安全学会研究発表会（春季）・公開シンポジウム等について提案がなされ、承認された。主な提案内容は以下の通り。

- 日 時：2017年6月9日（金）、6月10日（土）
- 場 所：石垣市商工会館研修室（商工会ホール）（〒907-0013 沖縄県石垣市浜崎町1-1-4）
- 6月9日（金） [13:30～（予定）]
- 第40回（2017年度）地域安全学会研究発表会（春季）一般参加可能
- 2017年度地域安全学会総会，表彰式（年間優秀論文賞，論文奨励賞，優秀発表賞）
- 懇親会
- 6月10日（土）
- 公開シンポジウム「未定」 [9:30～11:30]
- 場 所：石垣市商工会館研修室（商工会ホール）（定員180名）
- 現地見学会 [12:00～16:00]
- 場 所：石垣市内（1771年明和天津波の痕跡などの見学）

12. 安全工学シンポジウムについて（矢代）

特になし

13. 防災学術連携体学術フォーラム（加藤）

特になし

14. 地域安全学会 30 周年記念事業（目黒・村尾）

地域安全学会 30 周年記念事業のプログラム案が提案され、以下の事項について合意及び修正することとなった。

<合意事項>

- 参加者については事前に登録することとし、事務局宛にメールで申し込む。
- プログラムは、ホームページで公開する。
- 講演者へのご依頼、歴代会長に対してのご案内の送付は、糸井川理事長が実施する。
- 横断幕等のロジ関係は、実行委員の判断で実施する。

<修正事項>

- 【講演】の講演者は、伊藤滋初代会長と村上處直第6代会長の2名とする。
 - 【パネルディスカッション】のパネリストは、翠川三郎、重川希志依、立木茂雄、加藤孝明、秦康範の5名とする。
- ※登壇者の数が変わったことから、時間は調整のうえ変更する。

15. 文部科学省リスク事業に対応した学会規程(案)（糸井川）

文部科学省リスク事業に対応した学会規程について、文部科学省から4点の指摘がなされたこと、文部科学省に対応する旨の回答を出したことが報告された。

上記4点の指摘・確認事項に係る学会規程修正（案）が提案され、承認された。

- 「根拠となる資料・データ等一覧」の『研究費の不正使用防止に関する取扱規程運用にかかる取扱要領』の第12条を根拠となる資料・データ等の名称
- 『経理事務規則』第32条を『会計規則』の第26条に移動。
- 「根拠となる資料・データ等一覧」からチェック項目No.608～610を削除する。
- 本理事会において規定類が全て承認された後、HP等により公開する。

18. その他

■リスクコミュニケーション研究に係る進捗状況（報告・質疑応答）

事務局からリスクコミュニケーション研究に係る進捗状況（概算払い等）が報告された。また、メンバーから質問があり、事務局より回答を行った。

<質疑応答に係る回答>

- アルバイト等に対する謝金、旅費の支払いは可能。
- 旅費精算に関しては申請ルールと様式を事務局からメンバーに送付することとする。
- 事務局で報告書を作成する。

○ 次回理事会 日時：3/25（土） 14:00 ～ 17:00

場所：同志社大学東京オフィス

代表理事

糸井川 栄一 

監 事

重川 希志依 